



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 8 日

上場会社名 大和自動車交通株式会社

上場取引所 東証第二部

コード番号 9082

URL <http://www.daiwaj.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 新 倉 能 文

問合せ責任者 (役職名) 代表取締役社長 新 倉 能 文

TEL (03) 3564 4954

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	20,329	(0.3)	288	(45.6)	6	(97.2)	54	(73.6)
19年3月期第3四半期	20,252	(0.2)	530	(27.9)	242	(45.4)	208	(57.2)
19年3月期	26,781		638		250		307	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	5.24	
19年3月期第3四半期	19.88	
(参考)19年3月期	29.37	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	21,382	2,558	11.6	244.27
19年3月期第3四半期	20,894	2,796	13.0	266.92
19年3月期	20,405	2,765	13.2	263.90

2. 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	26,800	0.1	400	37.3	50	80.0	100	67.4	9.54	

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は 2 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
第 3 四半期以降さらに燃料・資材価格の高騰が予想されますが、当社グループと致しましては、積極的な営業活動と業務効率化を進め、現時点での業績予想の修正は行いません。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国経済は、原油高をはじめとする石油製品の値上がり等もあり、景況は厳しい状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループといたしましては、グループ内の主な事業所においてグリーン経営の認証を維持するなど、環境に配慮しつつ総合的営業推進を図り、売上高の維持拡大に努力してまいりました。

旅客運送事業においては、タクシー全車両に導入した自動日報システム、デジタルタコメーター事故発生時の動画データを活用し安全輸送、事故撲滅を推進し、さらにデジタル無線と顧客管理システムにより配車の効率化・省力化を進め総合的に利用者サービスの向上に努めてまいりました。

引き続き、乗務員不足の状況ではありますがタクシー乗務員勤務体系を見直し、石油製品の販売価格増額改定を進めました。又、賃貸ビル売上高は、新ビルの稼働、テナント増床契約等により増収いたしました。その結果、第 3 四半期の売上高は 20,329 百万円(前期比 0.3%増)、営業利益は 288 百万円(前期比 45.6%減)となりました。経常利益では、営業外費用の増加により 6 百万円となっております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報等

当第 3 四半期末における総資産は 21,382 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 487 百万円(前連結会計年度末比 2.3%増)の増加となりました。これは、おもに銀座及び浦安に新しいビルの建築を進めており建設仮勘定 583 百万円(前連結会計年度末比 123.2%増)によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

運賃改定効果について不透明な点があり、さらに燃料価格高騰などが懸念されますが、現時点で予想値の修正はいたしません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便的な方法の採用

1. 減価償却費は年間償却見込み額の月割り額を計上しております。
2. 賞与引当金は年間支給見込み額の月割り額を計上しております。
3. 退職給付引当金は年度末要支給額より必要と見込まれる額の月割り額を計上しております。
4. 税金費用は、法定実効税率をベースにした年間見積税率により算出しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無

該当事項はありません。

第3四半期 比較連結財務諸表

(1) 要約四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	《 前 第 3 四 半 期 》		《 当 第 3 四 半 期 》		差 額		(参考)前期末
	平成18年12月31日		平成19年12月31日				(平成19年3月期)
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 比	金 額
(資 産 の 部)		%		%		%	
流 動 資 産	6,186	29.6	6,284	29.4	98	1.6	5,673
現金及び預金	2,840		2,889		49	1.7	2,543
受取手形及び売掛金	2,203		2,050		153	7.0	2,084
有価証券	50		80		29	59.2	60
たな卸資産	162		168		5	3.6	197
その他流動資産	961		1,103		142	14.8	796
貸倒引当金	33		8		24	73.7	9
固 定 資 産	14,708	70.4	15,085	70.5	376	2.5	14,732
有 形 固 定 資 産	12,495	59.8	13,310	62.3	815	6.5	12,806
車 両	139		136		3	2.3	144
建 物 及 び 構 築 物	3,983		4,370		387	9.7	4,310
機 械 器 具 及 び 什 器 備 品	626		729		102	16.4	675
土 地	7,484		7,489		5	0.1	7,478
建 設 仮 勘 定	261		583		322	123.2	197
無 形 固 定 資 産	55	0.3	58	0.2	2	3.9	55
投 資 そ の 他 の 資 産	2,157	10.3	1,716	8.0	440	20.4	1,869
投 資 有 価 証 券	1,499		898		601	40.1	1,239
繰 延 税 金 資 産	323		440		117	36.2	323
そ の 他 の 投 資 ・ そ の 他 の 資 産	435		482		46	10.7	413
貸 倒 引 当 金	100		104		3	3.4	106
繰 延 資 産	-	-	12	0.1	12	-	-
開 業 費	-		12		12	-	-
資 産 合 計	20,894	100.0	21,382	100.0	487	2.3	20,405

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	《 前 第 3 四 半 期 》		《 当 第 3 四 半 期 》		差 額		(参考)前期末 (平成19年3月期)
	平成18年12月31日		平成19年12月31日				
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 比	金 額
(負 債 の 部)							
流 動 負 債	8,365	40.0	9,058	42.3	693	8.2	7,993
支払手形及び買掛金	1,213		1,011		202	16.6	1,113
社 債	70		80		10	14.2	150
短 期 借 入 金	5,525		6,248		722	13.0	4,823
未 払 法 人 税 等	225		297		71	31.7	271
未 払 消 費 税 等	173		159		14	8.1	139
賞 与 引 当 金	59		60		0	0.8	182
そ の 他 の 流 動 負 債	1,097		1,202		104	9.5	1,312
固 定 負 債	9,732	46.6	9,764	45.7	31	0.3	9,646
社 債	200		120		80	40.0	120
長 期 借 入 金	7,281		7,553		271	3.7	7,337
長 期 預 り 金	825		900		75	9.1	828
退 職 給 付 引 当 金	849		765		83	9.9	810
負 の の れ ん	-		53		53	-	59
連 結 調 整 勘 定	64		-		64	-	-
事 業 損 失 引 当 金	252		-		252	-	231
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	-		121		121	-	-
繰 延 税 金 負 債	258		250		8	3.2	259
負 債 合 計	18,098	86.6	18,823	88.0	725	4.0	17,639
(純 資 産 の 部)							
株 主 資 本							
資 本 金	525	2.5	525	2.5	-	-	525
資 本 剰 余 金	2	0.0	2	0.0	-	-	2
利 益 剰 余 金	1,696	8.1	1,788	8.4	91	5.3	1,795
自 己 株 式	10	0.0	12	0.1	2	20.2	11
株 主 資 本 合 計	2,213	10.6	2,302	10.8	88	4.0	2,312
評 価 ・ 換 算 差 額 等							
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	503	2.4	190	0.9	313	62.1	372
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	503	2.4	190	0.9	313	62.1	372
少 数 株 主 持 分	79	0.4	66	0.3	13	17.0	80
純 資 産 合 計	2,796	13.4	2,558	12.0	237	8.5	2,765
負 債 ・ 純 資 産 合 計	20,894	100.0	21,382	100.0	487	2.3	20,405

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	《 前 第 3 四 半 期 》		《 当 第 3 四 半 期 》		差 額		(参 考) 前 期 (平 成 19 年 3 月 期)
	自平成18年 4月 1日 至平成18年 12月31日		自平成19年 4月 1日 至平成19年 12月31日		金 額	増 減	金 額
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比			
売 上 高	20,252	% 100.0	20,329	% 100.0	76	0.3	26,781
売 上 原 価	18,454	91.1	18,916	93.0	461	2.5	24,491
売 上 総 利 益	1,798	8.9	1,413	7.0	384	21.4	2,289
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,267	6.3	1,124	5.6	142	11.2	1,651
営 業 利 益	530	2.6	288	1.4	242	45.6	638
営 業 外 収 益	71	0.4	93	0.5	22	31.5	115
営 業 外 費 用	359	1.8	375	1.9	16	4.6	502
経 常 利 益	242	1.2	6	0.0	236	97.2	250
特 別 利 益	170	0.8	329	1.6	158	93.0	380
特 別 損 失	63	0.3	178	0.9	115	180.8	111
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	349	1.7	157	0.7	192	55.0	519
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	145	0.7	103	0.5	42	28.9	99
法 人 税 等 調 整 額	-	-	-	-	-	-	110
少 数 株 主 利 益	0	0.0	1	0.0	0	109.7	1
四 半 期 (当 期) 純 利 益	208	1.0	54	0.2	153	73.6	307

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高 (百万円)	525	2	1,795	11	2,312
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	-	-	62	-	62
当期純利益	-	-	54	-	54
自己株式の取得	-	-	-	1	1
株主資本以外の項目 の連結会計年度中の変 動額(純額)	-	-	-	-	-
連結会計年度中の変動 額合計(百万円)	-	-	7	1	9
平成19年12月31日残高 (百万円)	525	2	1,788	12	2,302

	評価・換算 差額等	少数株主持分
	その他有価証 券評価差額金	
平成19年3月31日残高 (百万円)	372	80
連結会計年度中の変動 額		
剰余金の配当	-	-
剰余金の配当	-	-
当期純利益	-	-
自己株式の取得	-	-
株主資本以外の項目 の連結会計年度中の変 動額(純額)	181	14
連結会計年度中の変動 額合計(百万円)	181	14
平成19年12月31日残高 (百万円)	190	66